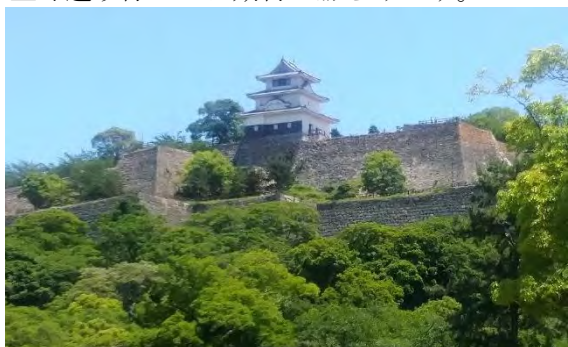


丸亀城に登って石垣を堪能しようツアー

京都頸髄損傷者連絡会 畑本卓成

朝9時半集合を勘違いして8時半にでてきてしまい、これ幸いと昨夜見るべしだった赤灯台「せとるべ」まで行った結果、少し遅れてしまいました。乗る電車まで少し時間があつたので愛媛の鈴木さんから丸亀城について色々お聞きしました。なんでもガイドボランティアさんをお願いしている役所担当者に、「車いすで来るなら引き受けられない」とまで言われる『見返りの坂』なる難所があるとのこと。想定していたお城見物とは違う展開にテンション上がります。

丸亀駅から日曜でほとんど休み？な商店街をぬけお城が見えてくると、日本一といわれるその石垣の高さに圧倒されました。姫路城や大阪城とは全く違う佇まいに期待が膨らみます。



そしていざ中に入ると、なんとさっき見た高い一段目の石垣に登るのが「見返りの坂」でした。ガイドボランティアさんを待っている間に安全対策の話し合い、「でもまあなんとかなるでしょう」って感じで、いざ出発。念のため間を開けて登り始めました。

自分の車いすは簡易型電動で、なんぼも行かないうちにキャスターが浮いて警告音が鳴る始末。ヘルパーさんの助けをお借りしてなんとか登りきりました。自分だけかと思いきや皆も同じよう

な状況だったようで、もう一段上の石垣を目指すのは断念しました。このプランの担当者が二転三転したとのことには納得です。下見して下さった鈴木さん、相当な強者ですね。

気を取り直して、ガイドさんの説明を聞きながら石垣を観察、景色を眺めてしっかり丸亀城を堪能しました。讃岐富士や周りの地形の成り立ちについてもいいお話を聞かせていただきましたし、いいお天気。周りに高い建物がないので360度景色が眺められ、最高の気分でした。石垣のカーブが綺麗で、また石垣を石垣で補強している場所があつたり、歴史を感じる立派なお城でした。

さて、もう一段上に未練を残して帰ることに。やはり「見返りの坂」は降りる方が大変でした。勾配が急な所では車いす1人を2、3人で支え、なんとか全員無事に降りることができました。



今回この丸亀城オプションでは、協力して下さった方々のお陰で車いすならでの素晴らしい、めったにない経験をさせていただき感謝に堪えません。このチャレンジ精神は頸損連絡会ならではのですね。苦勞する価値のある石垣と辺りを一望できる景色でした。「見返りの坂」、忘れませんよ。